

手島専門参考人提出意見

- アドバンテームのアレルゲン性（指定等要請者委託試験報告（2011b））について

本試験報告では、アドバンテームのマウス耳介塗布試験における陽性の閾値は 46.4%w/v と報告されています。

陽性となる閾値が 10～100%w/v の物質の感作性は **weak** とされており⁽ⁱ⁾、アドバンテームには弱い感作性があると認められます。

ただし、アドバンテームの推定一日摂取量が 3.57 mg/人/日（0.0714 mg/kg 体重/日）と低く、指定等要請者によれば、アドバンテームの最適使用濃度は食品により異なるが、3～400 ppm（ 3×10^{-4} ～0.04%w/v）とされており⁽ⁱⁱ⁾、46.4%w/v より相当低い濃度で用いられると考えられること、また、添加物として経口摂取される場合においては、その感作性は塗布試験で認められたものよりさらに低くなるであろうことを考えると、添加物として適切に使用される場合、アレルゲン性の懸念は極めて低いと考えられます。

ⁱ Gerberick G.F et al.: A chemical dataset for evaluation of alternative approaches to skin-sensitization testing. *Contact Dermatitis* 2004; 50: 274-88

ⁱⁱ 味の素株式会社，食品添加物指定の要請資料 アドバンテーム